

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：2020年度第4四半期（2021年1月～3月期）






調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：58社）

DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

| | | | | |
|---|--|--|--|---|
|  快晴 ~30.1 |  晴 30.0 ~10.1 |  薄曇 10.0 ~▲10.0 |  曇 ▲10.1 ~▲30.0 |  雨 ▲30.1~ |
|---|--|--|--|---|

1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

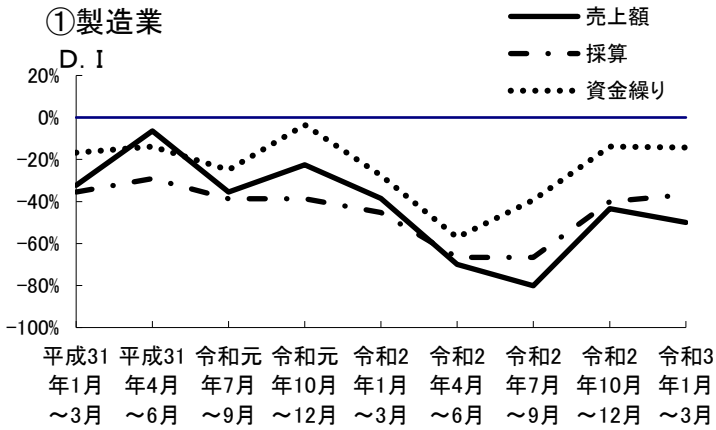
| 期別 | 業種別 | ①製造業 | | ②建設業 | | ③小売業 | | ④サービス業 | | 全体 | |
|----|-----------------|------|--------|------|--------|------|--------|--------|--------|-----|--------|
| | | 天気図 | DI値 | 天気図 | DI値 | 天気図 | DI値 | 天気図 | DI値 | 天気図 | DI値 |
| 期別 | 平成31年 1~3月期 | | ▲ 36.7 | | 20.0 | | ▲ 47.5 | | ▲ 28.8 | | ▲ 23.3 |
| | 平成31年 4~6月期 | | ▲ 23.4 | | 30.0 | | ▲ 45.0 | | ▲ 12.1 | | ▲ 12.6 |
| | 令和元年 7~9月期 | | ▲ 36.7 | | 20.0 | | ▲ 41.0 | | ▲ 15.2 | | ▲ 18.2 |
| | 令和元年 10~12月期 | | ▲ 26.7 | | 10.0 | | ▲ 46.2 | | ▲ 25.4 | | ▲ 22.1 |
| | 令和2年 1~3月期 | | ▲ 43.3 | | 0.0 | | ▲ 55.0 | | ▲ 23.7 | | ▲ 30.5 |
| | 令和2年 4~6月期 | | ▲ 69.0 | | ▲ 25.0 | | ▲ 77.5 | | ▲ 60.3 | | ▲ 58.0 |
| | 令和2年 7~9月期 | | ▲ 55.2 | | ▲ 20.0 | | ▲ 65.9 | | ▲ 54.2 | | ▲ 48.8 |
| | 令和2年 10~12月期 | | ▲ 41.5 | | ▲ 20.0 | | ▲ 64.2 | | ▲ 37.9 | | ▲ 40.9 |
| | 令和3年 1~3月期 | | ▲ 39.3 | | ▲ 20.0 | | ▲ 53.7 | | ▲ 34.5 | | ▲ 36.9 |
| | 来期見通し 4~6月期 | | ▲ 10.7 | | ▲ 40.0 | | ▲ 41.4 | | ▲ 19.0 | | ▲ 27.8 |

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向

①製造業



<前期比>

売上額 : やや悪化 (▲43.4→▲49.9 ポイント)

採算 : やや好転 (▲40.0→▲36.7 ポイント)

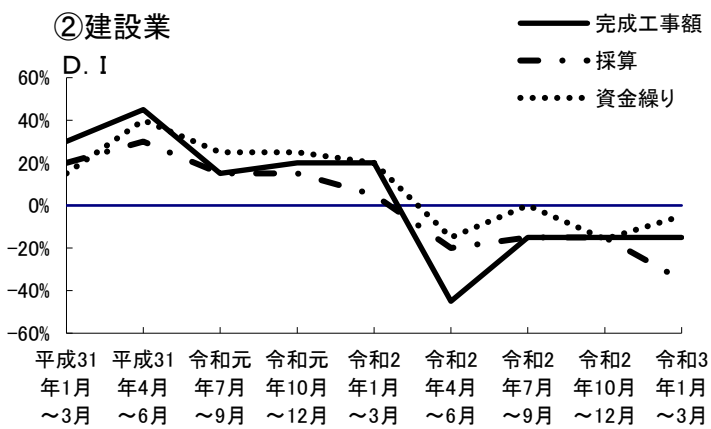
資金繰り : ほぼ横ばい (▲13.8→▲14.3 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (28.0%)

2位 : 従業員の確保難 (20.0%)

②建設業



<前期比>

完成工事額 : 横ばい (▲15.0→▲15.0 ポイント)

採算 : 悪化 (▲15.0→▲35.0 ポイント)

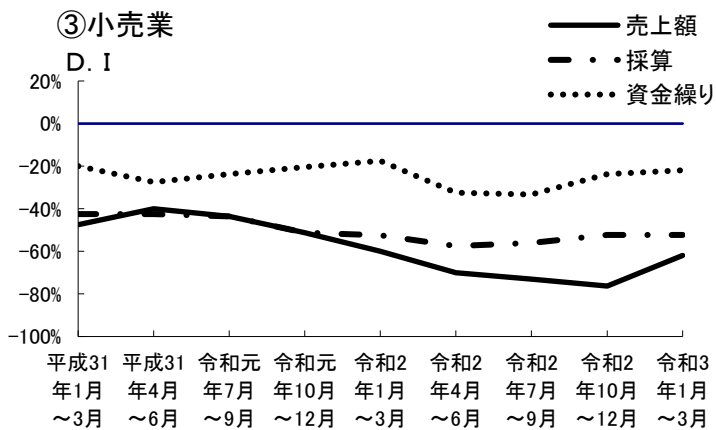
資金繰り : 好転 (▲15.8→▲5.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 官公需要の停滞 (26.7%)

2位 : 従業員の確保難、民間需要の停滞 (20.0%)

③小売業



<前期比>

売上額 : 好転 (▲76.3→▲61.9 ポイント)

採算 : 横ばい (▲52.3→▲52.3 ポイント)

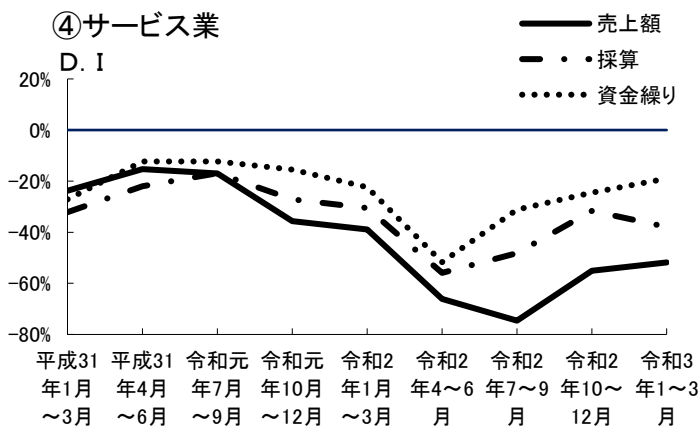
資金繰り : やや好転 (▲23.8→▲22.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 購買力の他地域への流出、需要の停滞 (20.0%)

2位 : 大型店・中型店の進出による競争の激化、消費者ニーズの変化 (10.0%)

④サービス業



<前期比>

売上額 : やや好転 (▲55.1→▲51.8 ポイント)

採算 : やや悪化 (▲31.6→▲37.9 ポイント)

資金繰り : やや好転 (▲24.5→▲19.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (28.6%)

2位 : 利用者ニーズの変化 (16.3%)